

# 腰椎前外側椎体間固定術OLIF(腹臥位PPS)を受けられる患者さんへ

患者ID  
氏名

担当医  
担当看護師  
配布日

	入院:1病日		2病日		3病日	4病日	5病日	6~8病日	9~15病日	16病日:退院
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~6日目	手術後7~13日目	手術後14日目
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・循環動態が安定している			・離床ができる			・創部の浸出液や発赤、38.0度以上の発熱などの感染徴候がない	・退院指導の内容を理解できる
	・痛みによる苦痛がない		・脱力感がない ・体位制限について理解し安静度を守ることができる							
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します 				・痛み止めを1日2回、朝夕食後に内服します (7日間)		・胃薬を1日1回、朝食後に内服します (7日間) 			
手術			手術 							
注射	・点滴をします 				・点滴を抜きます					
検査	・採血  ・身長・体重測定 		・採血 		・採血 		・採血 		・採血/レントゲン(手術後7日目) 	・体重測定
処置	・医師の指示で寝る前に下剤を内服します		・弾性ストッキングを着用します		・フットポンプをつけます ・手術室で尿の管を入れます ・手術室で創部にドレーン(管)を入れます		・フットポンプを外します ・尿の管を抜きます		・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます	
食事	・夕食後は、指示された時間から、飲食はできません		・飲食はできません		・手術後6時間後から飲水できます ・食事はできません		・朝食(常食)から開始となります 			
活動・安静	・制限はありません		・病棟内でお過ごしください		・ベッド上安静ですが、看護師の介助で横向きになれます ・排便はベッド上で行いますのでナースコールでお知らせください		・ドレーンを抜いた後はコルセットを着用し、歩行を開始します ・初めて歩くときは看護師が付き添います ・歩行が難しい場合は車椅子で移動します			
清潔	・シャワー浴をしてください 		・洗面、歯磨きを済ませてください		・洗面、歯磨きを介助します		・身体を拭きます		・医師の許可後、シャワー浴ができます	
リハビリ							・リハビリテーションが始まります 			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します ・術前オリエンテーションを行います ・深部静脈血栓症予防について説明します		・手術後、医師が説明をします 						・「腰椎の手術を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します 	
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください ・深呼吸、床上運動、床上排泄などの術前訓練をします 【必要物品】 ・T字帯2枚 ・平オムツ2枚 ・曲がるストロー又は楽のみ ・スプーンやフォーク(必要時) ・リハビリテーションで着用するズボンや靴		・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、2階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください		・痛みや吐き気があれば薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・深部静脈血栓症を予防するため、足首の反り返しを行ってください 					

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。